

## 第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	合流式下水道改善事業
-----	------------

会計区分	下水道事業費特別会計	実施主体	市
根拠法令等	下水道法、下水道法施行令、第8次鳥取市総合計画		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間
			自 H18 ~ 至 H25

担当部	環境下水道部	担当課	下水道計画課
担当係	計画係	内線	3113 課 45030
関係課	下水道管理課、下水道建設課		

総合計画		基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度)				
基本計画	章	名 第2章 自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり				
	節	名 第1節 自然と社会が調和した環境づくり				
	細節	名 第8 下水道等の整備				
	施策	名 公共下水道整備事業の推進	該当ページ	99ページ		
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン						
事業区分	新規	継続	施策	21-08-01		
		人口普及率	92.5%	97.3%		
		公共下水道整備事業	67.7%	71.7%	集落排水整備事業	18.4% 20.9%
		合併処理浄化槽設置整備事業	6.4%	4.7%		
		事業普及率	85.1%	88.5%	集落排水整備事業	95.6% 100%
		公共下水道整備事業	85.1%	88.5%	合併処理浄化槽設置整備事業	58.0% 93.0%

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項	
	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容			
合流式下水道の改善を計画的に行い、公衆衛生の保たれた快適な生活環境の創出に努める。 平成25年度には、雨天時での放流水の汚れを、分流並み(雨天時放流負荷量40mg/L以下)に削減する。	・公共下水道処理場整備(雨天時処理施設・塩素混和池・放流ゲート) ・管渠(貯留管)整備 ・雨水専用(管・側溝)整備	・公共下水道処理場整備(雨天時処理施設・放流ゲート・塩素混和池) ・管渠(貯留管・遮集管)整備 ・雨水専用(管・側溝)整備	・公共下水道処理場整備(雨天時処理施設・塩素混和池) ・管渠(貯留管・増補管・遮集管)整備 ・雨水専用(管・側溝)整備	・公共下水道処理場整備(雨天時処理施設) ・ポンプ場整備 ・管渠(増補管・遮集管)整備 ・雨水専用(管・側溝)整備		<p><b>(注1)</b> 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p><b>(注2)</b> 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>	
事業の概要	合流式下水道からの汚濁負荷の削減及び浸水対策を図るための施設整備を行う。						
事業の対象者(交付先)	公共下水道整備区域(合流区域)内の市民						
事業費(百万円)	H19決算額	H20予算額	H21予算要求 予定額	H22予算要求 予定額	H20~H22合計		
百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	1,191	1,653	2,012	1,520	5,185		
財源内訳(イット)	一般財源	1	1	2	2		5
	国庫支出金	600	816	1,006	754		2,576
	県支出金						
	起債(下水道債)	589	835	1,004	764		2,603
その他(使用料等)	1	1					1
活動の指標(アウト)	・公共下水道処理場整備(塩素混和池・放流ゲート・雨天時処理施設・ポンプ場)・管渠(貯留管・雨水専用(管・側溝)・増補管・遮集管)整備	雨天時処理施設・塩素混和池・放流ゲート・貯留管 1基 雨水専用 1.0km	塩素混和池・放流ゲート・貯留管・雨天時処理施設・遮集管 1基 雨水専用 1.0km	塩素混和池・貯留管・雨天時処理施設・遮集管・増補管 1基 雨水専用 1.0km	雨天時処理施設・遮集管・増補管・ポンプ場 1基 雨水専用 1.0km		
効果(アウト)	雨天時放流負荷量	雨天時放流負荷量 70mg/L以下	雨天時放流負荷量 70mg/L以下	雨天時放流負荷量 70mg/L以下	雨天時放流負荷量 70mg/L以下		
特記事項							